

学齢	小5、小6 中学生は教材を変える工夫をする	教材	添付ワークシート、作文ノート
学習者	本国で小学校5・6年相当の学習を標準的に習得し、母国を使って抽象的な思考力も年齢相応に有している児童 来日してから一定の生活言語、マナー、コミュニケーションスキルを学び、教科学習へ移行する段階にある児童（特に家庭での日本語インプットが少ないと予想される児童） 適応指導を30時間程度終了し、学校生活に必要な文例を習得している児童 サバイバル時期の日常会話を積極的に行い、簡単な文章を読んだり書いたりできる児童 音声言語を中心とした習得方法からの発展として、文例を読み、理解する中で文法知識の習得を目指す段階にある児童		
直接法、間接法	漢字圏学習者には、漢字の板書による意味の説明も可能 韓国の生徒と足並みを合わせながら		

日本語学習における作文指導案

指導者

1 題材 日課について作文を書く

2 題材について

日常生活の中で日課となっているものについての表現を学び、時間の表現と動作動詞を学習することを目的とする。

- ・朝は～時に起きます
- ・朝ごはんには、～を食べます
- ・家を～時に出ます
- ・学校まで（歩いて、バスで、電車で）～分です
- ・学校は～時に始まります
- ・お昼には（給食、お弁当）を食べます
- ・放課後は（家に帰ります／クラブ活動をします）
- ・家には～時頃帰ります
- ・家に帰ったらすぐに～をします（宿題、本を読む、テレビを観る、など）
- ・夕飯は～時頃食べます
- ・夕飯の後には、～をします（宿題、本を読む、テレビを観る、など）
- ・寝る前に（歯をみがきます／勉強をします／宿題をします）

3 目 標

- 時間の表現が言える、書ける (聞く・話す・読む・書く)
- 日課について、動詞を使った文が言える、書ける (聞く・話す・読む・書く)
- 文にある漢字が書ける (文字・表記)
- 文で使う語彙+同じカテゴリーの語彙を習得する (語彙)
- 文型に気づき、語彙を入れかえて文を作ることができる (文法)

4 子どもの実態

対象の子ども	子どもの実態	
小学校高学年・中学生	背景	<p>本国で小学校5・6年相当の学習を標準的に習得し、母国を使って抽象的な思考力も年齢相応に有している児童</p> <p>来日してから一定の生活言語、マナー、コミュニケーションスキルを学び、教科学習へ移行する段階にある児童（特に家庭での日本語インプットが少ないと予想される児童）</p>
	日本語力	<p>適応指導を30時間程度終了し、学校生活に必要な文例を習得している児童</p> <p>サバイバル時期の日常会話を積極的に行い、簡単な文章を読んだり書いたりできる児童</p> <p>音声言語を中心とした習得方法からの発展として、文例を読み、理解する中で文法知識の習得を目指す段階にある児童</p>

5 指導計画

(3時間)

(漢字圏母語話者の場合や年齢の高い場合は、語彙理解に時間を要しないので、2時間扱いとし、2回分を1時間で行い、2時間目に総復習と作文練習に当てる)

(1) 関連指導事項

時間	ねらい	言語材料
1	時間の表現を学習する 日課についての表現を学習する	時間に関する表現、日課に関連する名詞、動詞、例文
2	日課についての表現を学習する	同上
3	ひな形を使って自分の文をつくる	同上

(2) 指導計画

時間	ねらい	言語材料
1/3	学習 時間の言い方を学ぶ 日課を文にして言える	
	言語 <ul style="list-style-type: none"> 朝は～時に起きます 朝食は、～です 家を～時に出ます 学校まで（歩いて、バスで、電車で）行きます 学校は～時に始まります お昼には（給食、お弁当）を食べます 学校が終わったら家に帰ります／放課後はクラブ活動进行します 家には～時ごろ帰ります 家に帰ったらすぐに～をします（宿題、本を読む、テレビをみる、など） 夕飯は～時頃食べます 夕飯の後には、～をします（宿題、本を読む、テレビを観る、など） 夜ねる前に（歯をみがきます／勉強をします／宿題をします）。 	<p>時間の表現 ～時に、～の後に、～の前に、朝は、昼は、夜は、</p> <p>日課に関する表現：～をします</p> <p>名詞 時、朝、昼、夜、朝ご飯、昼食、夕食、パン、ミルク、ジュース、給食、お弁当、クラブ活動、宿題、本、テレビ、マンガ、勉強、放課後、その他適宜</p> <p>動詞 起きる、食べる、家を出る、家に帰る、クラブ活動をする、～をする、テレビを見る、本を読む、歯をみがく、</p> <p>手段 歩いて、バスで、電車で</p>
2/3	学習 日課についての表現が言えるようにする	それぞれの例文について、いろいろな言い換えが出来るような練習をする
	言語 一回目と同じ	
3/3	学習 日課を文にして書く	自分の文を書くことが出来たら、友人の文を読んで、必要を感じたら自分の文を修正する
	言語 一回目と同じ	

6.1 本時の指導（1 / 3）

（1）目 標

- 時間の表現を学ぶ
- 日課についての表現を学ぶ

（2）準備・資料

絵カード

日課についての絵カード、写真、一日24時間が書いてあるチャート（あれば）
時計

（3）展 開

学習内容・活動	支 援 及 び 配 慮 事 項
導入 文型の理解 文型練習 文法的まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講師が自分の日課を紹介する 例 私の日課を紹介します。 <p>朝は6時に起きます。朝食は、パンとコーヒーです。家を7時に出ます。学校までは、電車で行きます。学校は8時に始まります。お昼には給食を食べます。学校が終わったら家に帰ります。家には7時頃帰ります。家に帰ったらすぐに夕食のしたくをします。夕飯は8時頃食べます。夕飯の後には、テレビを見ます。寝る前に本を読みます。</p> <p>これが私の日課です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 例文を書いたカードを用意し、黒板にマグネットで貼る ・ それぞれの例文を音読する ・ 例文にある時間の表現を聞いて、その例文を読む ・ それぞれの例文を講師が指して、生徒が言う ・ 文を時間の流れに沿って並べるゲームをする カードをばらばらにして、朝、昼、放課後、夕方、夜、の順に順番に並べる（生徒に前に出て来てやらせる） ・ それぞれの文型を音読する <p style="text-align: right;">例文の書いてあるカードを準備する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ それぞれの例文を講師が指して、生徒が言う

6.2 本時の指導（2／3）

（1）目 標

- 例文にある名詞と動詞の使い方に慣れる
- 日課の例文を言い換えて作ってみる

（2）準備・資料

絵カード

日課についての絵カード、写真、一日24時間が書いてあるチャート（あれば）
時計

（3）展 開

学習内容・活動	支 援 及 び 配 慮 事 項
導入 文型の確認 文型練習 文法的まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 復習（日課の例文を音読する、講師が時間を言い、生徒が例文を言う、など） ・ 例文をモデルにして、いろいろな文を作ってみる ひな形を板書し、～の部分にはいる可能性のある単語を入れて、いろいろな文を作る ・ 朝は～時に起きます ・ 朝食は、～です ・ 家を～時に出ます ・ 学校まで（歩いて、バスで、電車で）行きます ・ 学校は～時に始まります ・ お昼には～を食べます ・ 学校が終わったら（ ）／放課後は（ ）をします ・ 家には～時ごろ帰ります ・ 家に帰ったらすぐに～をします ・ 夕飯は～時頃食べます ・ 夕飯の後には、～をします ・ 夜ねる前に～をします 日課の例文を音読する 自分の日課を口頭で言うゲーム 友達同士で、日課を言い合い、リストにして誰が何をするのか情報をメモする （添付のワークシート使用）

6.3 本時の指導（3 / 3）

（2）目 標

- 例文にある名詞と動詞の使い方に慣れる
- 日課の例文を言い換えて作ってみる

（2）準備・資料

絵カード

日課についての絵カード、写真、一日24時間が書いてあるチャート（あれば）
時計

（3）展 開

学習内容・活動	支 援 及 び 配 慮 事 項
導入 文型の確認 文型練習 文法的まとめ	<ul style="list-style-type: none">・ 復習（日課の例文を音読する、講師が時間を言い、生徒が例文を言う、など）・ 例文をモデルにして、自分の日課を書いてみる ひな形を板書してもよい（例文）： 私の日課を紹介します。 朝は7時に起きます、朝食は、パンとコーヒーです。家を7時に出ます。学校までは歩いて行きます。学校は8時に始まります。お昼には給食を食べます。学校が終わったら家に帰ります。家には5時頃帰ります。家に帰ったらすぐに宿題をします。夕飯は8時頃食べます。夕飯の後には、テレビを見ます。寝る前にマンガを読みます。 これが私の日課です。・ 生徒から、例文にない動詞や活動について聞かれたら、教えてあげ、生徒全員にも教え、例文として共有する・ 日課の例文を音読する・ 友人の文を読んで、自分のものと比較し、修正したい部分は修正する

活動用ワークシート

友人の名前			
朝			
昼（学校）			
夕方（家）			
寝る前			

自分の日課を作文にしてみましょう
